

No 46	萩市立萩東中学校
調査研究名	夢をデザインするキャリア教育の調査研究 ～ふるさと萩の特色を生かした家庭・地域、地元産業界との連携の取組～
調査研究計画	1 本校を取り巻く課題 (1)地域の課題 ・萩の産業(特に第一次産業)を支える後継者・担い手不足 ・少子化と若者の流出による人口減少、地場産業衰退化の懸念 (2)本校の課題 ・学習の意義・目的が希薄な生徒の学習意欲の低下 ・将来に夢や目標を見失いつつある生徒の問題行動 ・中学校卒業後就職も進学もしていない生徒の存在 (引きこもり、高校中退、無職少年少女、社会的に自立できない若者の存在) 2 研究のねらい 地域及び本校の課題を踏まえて、萩らしい教育推進の一環として、保護者、地元起業家、特に第一次産業経営者等と連携した「萩東中版 キャリア教育(仮称)」を推進することで、「ふるさと萩を愛し、ふるさととの未来を創造し、ふるさととの将来を担う精神を培い、心豊かでたくましく生き抜く生徒」を育成する。 【調査研究テーマ】 夢をデザインするキャリア教育の調査研究 ～ふるさと萩の特色を生かした家庭・地域、地元産業界との連携の取組～ 3 調査研究計画 ・調査研究委員会の設置、調査研究計画案の作成と検討(5月) ・調査研究委員会での検討協議(年5回) ・先進地視察(7月～10月) 候補地: 福井県(若い起業家育成事業) 京都市(地域の伝統文化・産業を生かしたキャリア教育) 大阪府(大阪商工会と学校連携による出前授業プログラムの開発と授業実践。 なにわの若者育成事業。 島根県・鳥取県(第一次産業の後継者・担い手育成事業) ・調査研究のまとめ(3月) 4 調査研究の概要 ・夢や目標を育む教育の推進(夢をデザインするための3つの視点「自分がしたいこと」「自分ができること」「社会が求めていること」) ・自分のよさに気付き、自己を再発見し、よさを伸ばす教育の推進 ・地域にある産業や職業、特に農業・漁業の魅力を伝える教育の推進 ・起業家精神を育む教育の推進 ・家庭・地域、産業界等と連携した「授業プログラム」の研究開発
授業研究・研修等の公開など研究成果の還元方法	
授業を年間2回市内の各学校に公開する。 研究成果は学校ホームページ及び年度末に新・萩市学力向上推進プロジェクト報告書により公開する。	